

陳 情 第 28 号	令 6. 1 1. 5 受 理
<p>(件 名)</p> <p>開かれた委員会を求めることについて</p>	
<p>(陳情の要旨)</p> <p>現在、委員会はその日その時間に市議会で傍聴ができるが、動画サイトを使ったライブやアーカイブでの視聴はできない。</p> <p>陳情書を提出した者は、委員会において質問や発言はできず、冒頭に陳情の補足ができるだけである。</p> <p>また、傍聴に行くことができない市民はどのようなことが話し合われているのか、どのような雰囲気でも話し合いがなされるのかを知る機会がない。委員会の時間は市民が傍聴したくても行けない事情があるため、動画サイトの管理者による配信があると助かるが、傍聴席では携帯電話もカメラも使えず、ただ現場で聴くことしかできない。</p> <p>動画サイトにおける配信の利点は、多くの方が市政に関心を持つ機会が増えることと、チャット閲覧やコメント欄で視聴者の意見や感想を知ることができることである。</p> <p>全国の議員が動画配信に出演されているのを見て学ばせていただいているが、鹿児島市議会議員の配信は少ないように感じる。何人ほどが配信や出演されているのか。</p> <p>議員が海外視察や県外視察に行き、市政のために学ぶことと同様に、動画サイトを使って市民の声に耳を傾けることも多くの「利」があると考えます。</p> <p>については、市民の学ぶ機会を増やし、市民の意見が議員に届く委員会に進化していただくため、市の公式ホームページにおける公開はもとより、動画配信者に対する取材許可を前向きに検討していただくよう陳情する。</p>	